

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	改善案・対応について
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	2	・職員を増やしてほしい ・机や利用する児童の席の配置などを工夫しています	・職員一人一人の負担を減らせるようマニュアル化などを目指していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	3	2	・ドライバーとコミュニケーションとりながら、送迎をスムーズに行ない、内勤が負担なく仕事できるよう工夫してます。 ・人員の確保もスタッフの協力体制も出来ていると思えます	・さらなる協力体制を作れるよう共有や伝達がスムーズに行えるようにしていきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	4	・構造的に難しい ・現時点では必要性を感じられませんが、今後は検討していく	
業務 改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2	1	・都度、方向性を示してくれてる	・共有のしやすい環境ややる方を整備していく
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2	0	・共有し話し合いをしている	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	0		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	5	0		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	0	・動画を見て学ぶ機会は、あるが、療育についての研修はないのでやってみたい。	・実例検討など実演を交えた研修も今後積極的に行っていくたい
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	0	・利用者の個人ファイルを見ても良いことになってる。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	1	・目に付くところに置いておく	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	4	1	・朝礼で共有してくれている ・協力し合っている	・適宜ミーティングを行っていく
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	1	0	・社員さんが、いろんなパターンを考えてくれている ・地域の活動や過去の活動、利用する児童に合わせてたりしている	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	3	0	・保護者の要望を取り入れながら利用する本人とも相談し合っている	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	4	1	・無理しないよう、利用者の調子を見ながら、学習やアクティビティをやるか判断している	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	4	1	・やる日とやらない日が、あるので絶対、やってほしい。	・意識的に朝礼をやるようにしていくことで送迎の早出などで出来ないときなどでも共有ができるような取り組みをしていく
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	3	・自分から伝えるようにしている。	・共有や伝達ができるよう記録を取っていき随時検討し反映できるよう環境を整えていく
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	3	0	・できるだけ徹底して、改善につとめる	・記録を取るよう意識を高めていくとともに、取りやすい環境作りやマニュアルを作成していく
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	3	0	・自発管が教えてくれている	・定期的に共有できるようなしくみを作っていく
関係 機関	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	5	0		
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	3	1		
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10	1	0		・放デイという場所の理解をして頂き、これまで以上に協力体制が敷けるよう努力を続けていきたい
	㉒ 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	5	1		・現在医療的ケアが必要なご利用者様はいない
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	6	1		・必要に応じて情報共有して参りたい	

障害児や保護者との連携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	6	0		・時期が来たら情報提供できるよう準備は進めておきたい
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	6	0		・研修にはもっと積極的に参加していきたい
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	5		・状況を鑑みながら、事業所外との交流の機会も増やせないか検討したい
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	7	2		
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1	0		
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	8	1		
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	2	0		
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	3	0		
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	4		・保護者会や参観などは現在実施していないので、療育の見える化を目指し検討していくが希望されない方もいらっしゃるため、必要性を慎重に判断したい
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0		
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	5	1		・今後は発信できる機会を増やしていきたい
	③5	個人情報に十分注意しているか	11	0	0		
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1	0		
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	3	4		・現状難しいが機会があれば検討していく
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	0	0		
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1	0		
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	0		・今後は計画的に進めていきたい
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	1	1		
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	3	0		
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	0	目に付くところに置いてあります	・今後とも周知を徹底していく